

# 今年度の 野馳小学校の取組

校長 二嶋 優子

## 1 学校教育目標の変更

学校教育目標(従来)  
自分が好き みんなが好き ふるさどが好き  
きらりかがやくたくましい 野馳っ子の育成

学校教育目標(新)  
自分が好き みんなが好き ふるさどが好き  
自らがかがやくたくましい 野馳っ子の育成

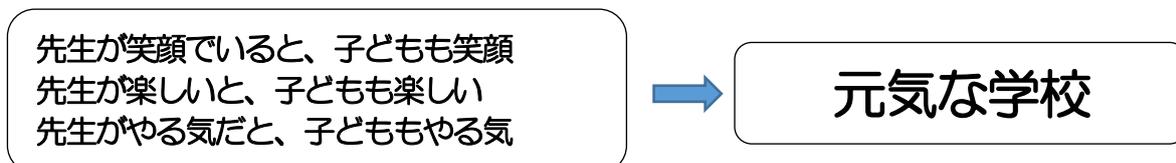
変更の理由：①児童が自分から進んで学習や物事に取り組んでほしいとの願いから  
②上記の思いを分かりやすく具体的に表現したい

## 2 めざす子ども像

○進んで考え、表現する子ども  ・しっかり聞く ・自分の考えをもつ ・表現できる、発信できる	○友達を受け入れ、変わろうとする子ども  ・自己理解ができる ・平等で柔軟な心 ・相手の痛みを感じる心	○明朗快活な子ども  ・正直な心 ・失敗を受け入れる心 ・相手に届くあいさつ・返事
--	---	---

## 3 今年の合い言葉

2のめざす子ども像に向けて、「元気な学校」を合い言葉に取り組みます。



特に、あいさつや返事が野地小の児童の課題です。4月から心機一転、教職員も児童も張り切って取り組んでいます。わずか2週間の新学期でしたが、その間、教職員や子ども達のたくさんの笑顔、とても元気のよい、大きな声でのあいさつや返事がありました。どうぞ、「家庭でも地域でもあいさつができる子」をめざして、ご家庭でも「元気なあいさつ」の実践をお願いいたします。(ちなみに昨年度の合い言葉は「チャレンジ」でした。)

## 3 指導の重点

どの学習にも、どの行事にも各学年、児童の様子に応じてきちんと取り組みますが、特に全校を通じて共通して取り組む内容があります。

自分で考える、自分で取り組む

### 【授業で】

#### ○学習の「振り返り」

きちんと行い、分かったこと・分からなかったこと・次にすることに自ら気づかせます。短時間で、文章で表します。

○「書く力」「言葉での表現力」の向上

文章表現の方法や種類をしっかりと指導し、自ら文章表現の間違いに気づき、より豊かな表現ができることを目指します。そのために日記指導にも取り組みます。推敲の時間を設け、具体的な指導を行います。

読書活動の推進として、今年度は職員研修を行い、「子どもが行きたくなる図書室」をつくります。

○チャレンジタイムの活用

金曜日の時程を水曜日と同じにして、時間を確保しました。この時間に4～6年は、過去問題への取り組み、解答し、開設を聞きます。下級生は読書、遊びの時間です。

月1回は、縦割り班で遊びます。

【生活で】

○あいさつ

「さわやかなあいさつ・返事」「相手にとどくあいさつ・返事」が、どの場面でもできるようにします。児童朝礼で、一人ひとりが声を出す練習をしています。

○集団作り

学級集団のよさや楽しさを味わわせます。(集団遊び・よいこと見つけ)

○生徒指導

友達同士のトラブルがあった時には、教師・担任は両者の言い分をきちんと聞いて、自分の行動を振り返らせ、相手の立場に立って考えさせます。大抵の子どもは相手の痛みを理解し、自分に非があれば認め、謝罪し、相手と和解します。

中には相手の立場に立ったとしても「自分は平気だから」「自分は……。」と、自分基準で考え、本当の意味で相手の立場に立っていない子どもや、自分の考えを頑なにかけようとする子どもがいます。教職員は、粘り強く話を聞き、なぜその様な態度なのか原因を探ります。そして、その子どもに共感しながら原因を取り除く努力をします。すべてのトラブルが上手く解決できるとは限りませんが、その努力を続けることで、子ども達との信頼感も増し、子どもの心もいつかは変わると信じています。そして、起こった出来事は、必要があれば、ご家庭に担任がその日のうちに連絡します。

4 その他

○Pepper 社会貢献プログラム成果発表会(ペッパープログラミングコンテスト)

今年度も上級生の出場を考えています。従来通り、立候補した子どもの中から校内審査で出場者を決めます。

○地域学習(ふるさと学習)の推進

予定していた学習は、できる限り行います。

・短歌、昔話、鯉が窪湿原、野菜作り、昔の暮らし(民具館)……

○ボランティアへのお願い

1学期は、最小限度のお願いで行います。2学期からは、ほぼ通常のお願いと予定しています。

○生活目安表

哲西町内4園小中学校で考えました。ご家庭でも取り組んでほしい内容がありますので、ご家庭の事情に合わせて「目安」としてお使いください。

○下校時、通学班が乱れていることが多いので、職員が車で定期的に見回っています。

今年度は学校行事の延期・中止・内容の変更が今後も起こる可能性が高いと予測します。その時々で判断しなくてはなりません、

① 子どもの安全 ② 学力保証  
を最優先として判断します。

